



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成24年7月27日

上場会社名 中山福株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 7442 URL <http://www.nakayamafuku.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼営業本部長 (氏名) 石川 宣博
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 五味 博明 TEL 06-6271-5393
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	10,712	△6.2	164	△39.3	386	△24.7	233	△13.7
24年3月期第1四半期	11,415	8.7	271	22.6	513	14.7	271	5.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	11.59	—
24年3月期第1四半期	13.43	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	24,231	16,360	67.5	810.66
24年3月期	24,698	16,725	67.7	828.73

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 16,360百万円 24年3月期 16,725百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	27.00	27.00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		0.00	—	27.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,049	0.9	875	6.5	1,289	2.1	761	8.6	37.71
通期	46,000	1.1	1,800	1.2	2,633	△4.3	1,554	4.4	77.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期1Q	20,214,480株	24年3月期	20,214,480株
25年3月期1Q	32,778株	24年3月期	32,758株
25年3月期1Q	20,181,717株	24年3月期1Q	20,181,759株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続が実施中でありま

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(5) 重要な後発事象	6
4. 補足情報	6
品目別売上高の状況	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、一部には緩やかな回復の兆しがみられましたが、ヨーロッパ経済に起因したアジアの景気減速や、国内での電力供給不足、消費税増税、雇用・社会保障等の将来不安により、先行き不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当社といたしましては、「より良い商品をより安く」提供するために、国内外において売れ筋商品の開発に取り組むとともに、販売の増強と安定した商品供給に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期累計期間の売上高は107億12百万円(対前年同期比93.8%)となりました。

品目別売上高につきましては、

「ダイニング用品」は、耐熱食器、ステンレスボトル、レンジ小物用品等の売上高減少により28億91百万円(対前年同期比89.9%)となりました。

「キッチン用品」は、フッ素樹脂加工のフライパン、ステンレス両手鍋、土鍋等の売上高減少により36億23百万円(対前年同期比91.3%)となりました。

「サニタリー用品」は、ヘルスマーター、歩数計、くず入れ等の売上高増加により16億81百万円(対前年同期比102.6%)となりました。

「収納用品」は、流し台収納ケース、玄関用小物用品、リビング収納ロッカー等の売上高減少により10億30百万円(対前年同期比99.2%)となりました。

「シーズン用品他」は、クーラーボックス、管球等の売上高減少により14億85百万円(対前年同期比95.7%)となりました。

報告セグメント別売上高につきましては、「北海道・東北」が6億53百万円(対前年同期比89.0%)、「関東」が54億8百万円(対前年同期比92.4%)、「中部」が8億9百万円(対前年同期比93.1%)、「近畿」が21億92百万円(対前年同期比93.3%)、「中四国・九州」が16億42百万円(対前年同期比102.1%)、その他6百万円(対前年同期比827.5%)となりました。

損益面では、営業利益は1億64百万円(対前年同期比60.7%)、経常利益は3億86百万円(対前年同期比75.3%)、四半期純利益は2億33百万円(対前年同期比86.3%)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末の総資産は、現金及び預金、商品等は増加したものの、受取手形及び売掛金等の減少等により、前期末比4億66百万円減の242億31百万円となりました。有利子負債は、季節資金の借入れにより6億円となりました。純資産は、四半期純利益を2億33百万円計上いたしましたが、配当金の支払い等により、前期末比3億64百万円減の163億60百万円となり、自己資本比率は67.5%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想は、平成24年5月11日公表時から変更しておりません。

今後の見通しにつきましては、引き続き厳しい経営環境が続くものと予想されます。

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、天候・天災等の不確定要因等があるため、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,434,311	3,554,062
受取手形及び売掛金	10,858,066	10,191,417
商品	2,791,783	3,038,009
その他	555,452	465,826
貸倒引当金	△2,433	△2,423
流動資産合計	17,637,181	17,246,892
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,149,578	2,121,770
土地	2,868,058	2,868,010
その他(純額)	155,862	150,773
有形固定資産合計	5,173,498	5,140,554
無形固定資産		
	12,861	12,627
投資その他の資産		
投資有価証券	1,468,674	1,398,369
その他	435,039	462,442
貸倒引当金	△29,035	△29,035
投資その他の資産合計	1,874,678	1,831,776
固定資産合計	7,061,039	6,984,958
資産合計	24,698,220	24,231,851
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,855,143	5,732,078
短期借入金	—	600,000
未払法人税等	659,971	161,255
賞与引当金	256,944	108,714
その他	601,379	768,169
流動負債合計	7,373,438	7,370,216
固定負債		
退職給付引当金	159,382	159,948
役員退職慰労引当金	437,132	338,492
その他	3,005	2,705
固定負債合計	599,519	501,145
負債合計	7,972,958	7,871,362

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,706,000	1,706,000
資本剰余金	1,269,032	1,269,032
利益剰余金	13,607,113	13,296,087
自己株式	△13,505	△13,518
株主資本合計	16,568,640	16,257,601
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	155,417	103,432
繰延ヘッジ損益	1,203	△545
評価・換算差額等合計	156,621	102,887
純資産合計	16,725,261	16,360,488
負債純資産合計	24,698,220	24,231,851

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	11,415,110	10,712,682
売上原価	9,451,604	8,884,536
売上総利益	1,963,505	1,828,145
販売費及び一般管理費	1,691,951	1,663,330
営業利益	271,554	164,815
営業外収益		
受取利息	178	157
受取配当金	12,522	13,467
仕入割引	208,650	188,437
その他	21,243	20,620
営業外収益合計	242,595	222,681
営業外費用		
支払利息	387	400
その他	213	172
営業外費用合計	601	573
経常利益	513,547	386,923
特別利益		
固定資産売却益	—	108
特別利益合計	—	108
特別損失		
固定資産除却損	—	5
投資有価証券評価損	41,413	—
特別損失合計	41,413	5
税引前四半期純利益	472,134	387,027
法人税等	201,129	153,146
四半期純利益	271,005	233,880

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

品目別売上高の状況

	前第1四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)		対前年同四半期 増減額 金額(百万円)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
ダイニング用品	3,218	28.2	2,891	27.0	△326
キッチン用品	3,968	34.8	3,623	33.8	△344
サニタリー用品	1,638	14.3	1,681	15.7	43
収納用品	1,039	9.1	1,030	9.6	△8
シーズン用品他	1,551	13.6	1,485	13.9	△66
合計	11,415	100.0	10,712	100.0	△702